

祝福の月

:

明:ラマダ ンにおける 大さについて。

目:[事崇 行 とその 実践の五ヶ条」 とその他の崇 行](#)

より: ア イシャ ステイシ

日3 Dec 2013

集日 19 May 2019



イスラ ムが推 する人 性の特 の一つとして、 大さがあります。家族、友人、 人、 知らぬ人、さらには にまで 大に接しなければならない必要性を、クルア ン全体、及び 言者ムハンマド（神の慈悲と祝福あれ）にまつわる真正の 承は、 り返し言及しています。 大さについて すタイミングとして、ラマダ ン月よりも れた はないでしょう。

これを いているのは、2009年のラマダ ン最 の日々です。ムスリムたちは、自分たちの人生について考察し、自分たちの日々の行いが 造主のご 悦を得ているのか自 します。ラマダ ンにおける 烈な奉仕は、信仰者たちに、自らの心と精神を精 させるのです。

ラマダ ンは断食月としてよく知られていますが、イスラ ムの新改宗者たちは、それが 喜 と 切さの月でもあることに 付きます。日中の断食と、夜 の礼 は心を柔らかにし、思

